

令和7年度 第1回川西市産業ビジョン推進委員会 次第

日時 令和7年4月16日(水)

13:00～15:00

場所 地下1階 B01会議室・オンライン併用

1. 開会

- (1) 委員長あいさつ

2. 委員紹介

[委員名簿]

- (1) 新任委員の紹介

3. 議事・報告

- (1) 振興条例の制定について

[資料1]

- (2) ガバメントクラウドファンディングを活用した社会起業家支援事業について [資料2]

- R6 年度実施報告

- R7 年度の実施予定

- (3) 委員会・部会の1年間スケジュール

[資料3]

- (4) その他

- 物価高騰対策について

4. 閉会

川西市産業ビジョン推進委員会 委員名簿

(委員任期 令和8年3月31日まで)

		分 野	氏 名	選 出 区 分	参加方式
1	委員長	学識経験者	長坂 泰之	流通科学大学商学部 教授	対面
2	副委員長	学識経験者	山下 紗矢佳	武庫川女子大学経営学部 准教授	対面
3	委員	学識経験者	山本 利映	(株)ともに経営研究所 代表取締役	対面
4	委員	学識経験者	木原 奈穂子	鳥取大学農学部 准教授	オンライン
5	委員	学識経験者	時任 啓佑	Blooming Camp コミュニティマネージャー	欠席
6	委員	必要と認めるもの	辻田 卓也	能勢電鉄(株) 鉄道事業部 副部長	対面
7	委員	必要と認めるもの	大西 正芳	(株)池田泉州銀行川西支店 支店長	欠席
8	委員	必要と認めるもの	吉岡 浩輔	伊丹公共職業安定所 統括職業指導官	オンライン
9	委員	必要と認めるもの	野原 和憲	野原興産(株) 川西市商工会 副会長	対面
10	委員	必要と認めるもの	西村 典子	伊丹社労士事務所 川西市商工会	対面
11	オブザーバー		藤森 薫	川西市商工会 次長	対面
12	オブザーバー		高瀬 雄一郎	JA兵庫六甲 川西営農支援センター センター長	対面
13	オブザーバー		九鬼 麻衣	川西市中心市街地活性化協議会 タウンマネージャー	オンライン

(敬称略)

振興条例の制定について

1. 新たに振興条例を制定する目的

- ・商工会と連携しながら、経済団体の機能の拡充・強化し、経済循環の創出につなげるとともに、市内事業者のさらなる団結を促進し、相談・協力体制を強化することで、地域経済の活性化につなげる。
- ・市内の産業振興の活性化を目的とした「川西市産業ビジョン」を補強、補完するという役割を、条例制定の意義とする。

2. どのような条例とするか

- ・商工会と連携しながら、市内全事業者を対象に、地域に根ざした商業基盤の強化及び持続的な発展を促進する内容とする。
- ・市民の地元中小企業の利用促進や雇用の創出、企業と市民の相互理解（地域コミュニティへの企業参加など）を深める。
- ・市内事業者へ実態調査を商工会と連携して実施し、調査結果を条例に反映する。また、今後の商工施策の展開への反映の参考にする。

3. 振興条例制定部会の構成案

【役割】

- ・市内の産業特性や産業振興の活性化を目的とし、専門性のある分野であるため条例制定にむけての内容を検討

【部会員構成】（敬称略）

山下 紗矢佳 武庫川女子大学経営学部
野原 和憲 川西市商工会副会長・野原興産株式会社
時任 啓佑 Blooming Camp コミュニティマネージャー
川西市商工会
川西市商工会
大規模小売店
金融機関
金融機関

【日程】 令和7年5月～令和7年9月 振興条例制定部会開催（4回予定）

※資料3を参照

【開催内容】 条例制定における調査審議

※規則抜粋

（部会）

- 第8条 委員長は、必要があると認めるときは、推進委員会に部会を置くことができる。
- 2 部会は、部会長及び部会員10人以内で組織し、市長が委嘱する。
- 3 部会には部会長を置き、部会に属する委員のうちから、委員長が指名する。

中小企業振興条例策定に向けた調査

こちらは「川西市中小企業振興条例策定に向けた調査」の入力フォームです。

川西市中小企業振興条例の策定に向けて、市内事業者様を対象にアンケートを調査を実施しています。

※令和7年4月1日時点での状況でお答えください。

※全20問（10分程度）

※同じブラウザでアクセスする場合は一時保存が可能です。

【基本情報】

問1 貴事業所情報をご記入ください。

事業所名 _____

会社電話番号 _____

メールアドレス _____

問2 貴事業所の創業時期を教えてください。（創業とは事業を開始したことを指します。）

1. 1959年以前 2. 1960年代 3. 1970年代 4. 1980年代 5. 1990年代
6. 2000年代 7. 2010年代 8. 2020年以降

問3 貴事業所の代表者の年代を教えてください。

1. 20代以下 2. 30代 3. 40代 4. 50代 5. 60代 6. 70代 7. 80代以上

問4 貴事業所の事業形態を教えてください。

1. 株式会社 2. 有限会社 3. 合同会社 4. 個人事業主 5. NPO法人
6. その他（ ）

問5 貴事業所の業種を教えてください。

※複数の事業をされている場合は、一番売上の多い業種を選択してください。

1. 製造業 2. 建設業 3. 電気・ガス・熱供給・水道業
4. 情報通信業 5. 運輸業、郵便業 6. 卸業、小売業
7. 金融業、保険業 8. 不動産業、物品賃貸業 9. 学術研究、専門・技術サービス業
10. 宿泊業、飲食サービス業 11. 生活関連サービス業、娯楽業
12. 教育、学習支援業 13. 医療、福祉 14. 複合サービス事業
15. サービス業（他に分類されないもの） 16. その他（ ）

問6 貴事業所の従業員について教えてください。

＜正社員＞ _____人

うち市内在住 _____人 うち市外在住 _____人

＜パート・アルバイト＞ _____人

うち市内在住 _____人 うち市外在住 _____人

中小企業振興条例策定に向けた調査

問7 経済団体等への所属について教えてください。

1. 商工会 2. 商店会・商店街 3. その他（ ） 4. いずれも所属していない

(問7-1)

問7で「1. 商工会」「2. 商店会・商店街」「3. その他」を選択した方にお聞きいたします。

団体に所属するメリットについて教えてください。

1. 知見が補完できる 2. 資金力の強化 3. 相談できる 4. 人脈が広がる
5. 販路の拡大 6. 情報の獲得 7. 様々な支援が受けられる
8. 地域住民や外部事業者などからの信用度の上昇
9. 地域を巻き込んだ大きな取組への発展 10. その他（ ）

(問7-2)

問7で「4. いずれも所属していない」を選択した方にお聞きいたします。

所属する際の課題・障壁は何ですか？

1. 必要性を感じない 2. 入会費の負担 3. 詳細がわからない 4. その他（ ）
5. 特になし

【事業について】

問8 最近の業況（売上）についてお答えください。

直近の決算と前期を比べて業況（売上）はどうですか？

1. 非常に良い 2. 良い 3. どちらともいえない 4. 悪い 5. 非常に悪い

問9 最近の業況（利益）についてお答えください。

直近の決算と前期と比べて、業況（利益）はどうですか？

※法人は営業利益、個人は所得金額でお答えください。

1. 非常に良い 2. 良い 3. どちらともいえない 4. 悪い 5. 非常に悪い

問10 仕入れ状況について、市内・市外の割合をお答えください。

※市外には海外からの仕入れも含みます。

市内からの仕入れ _____% 市外からの仕入れ _____%

問11 今後の業況の見通しについてお答えください。

1. 非常に良い 2. 良い 3. どちらともいえない 4. 悪い 5. 非常に悪い

問12 経営上、今後強化したい点を教えてください。

<12-1 人材（労働力・スキル）>

1. 採用活動を強化したい（応募者を増やす、採用をスムーズにする）
2. 定着率を向上させたい
3. 効果的な採用方法を見つけたい

中小企業振興条例策定に向けた調査

4. 若手・ベテランのバランスをとりたい
5. 事業を継承するための後継者を見つけたい
6. 技術やノウハウの継承を進めたい
7. 働き方改革を進めたい（フレックスタイム制の導入やテレワークの導入など）
8. 従業員のスキルアップ・研修制度を充実させたい
9. 経営者もしくは役員のスキルアップをしたい
10. その他（ ）
11. 特になし

<12-2 資金（財務・補助金）>

1. 売上を向上させ、安定した資金繰りを実現したい
2. コスト管理を見直し、資金繰りを改善したい
3. 資金調達の選択肢を増やしたい（銀行融資、補助金活用など）
4. 物価・エネルギーコスト上昇に対応する方法を見つけない
5. 新型コロナウイルス感染症影響後の経営基盤を強化したい
6. その他（ ）
7. 特になし

＜12-3 設備・技術（モノ・生産性）＞

1. 設備投資を行い、業務を効率化したい
2. 研究開発の支援により技術力を向上したい
3. デジタル化・DXを進め、競争力を強化したい
4. 仕入れコストを見直し、利益率を向上させたい
5. コスト削減の方法を検討したい
6. 生産・販売計画を最適化したい
7. 生産性を向上させ、より効率的な運営を目指したい
8. BCP（事業継続計画）を策定し、リスクに備えたい
9. 法規制に対応し、スムーズな事業運営を実現したい
10. 部品・資材の確保を安定させたい
11. その他（ ）
12. 特になし

<12-4 販路（市場・競争）>

1. 新規顧客を増やしたい
2. 価格競争に負けないための戦略を考えたい
3. 販路を増やし、安定した取引先を確保したい
4. 海外展開・輸出に挑戦したい
5. キャッシュレス決済を導入し、利便性を高めたい
6. その他（ ）

中小企業振興条例策定に向けた調査

7. 特になし

<12-5 情報（マーケティング・支援制度）>

1. 効果的な広告・PRを知りたい
2. 費用を抑えながら効果的な宣伝を行いたい
3. SNSを活用し、売上を伸ばしたい
4. 自社ECサイト（オンラインショップ）を活用して、売上を伸ばしたい
5. オンラインマーケットプレイス（Amazon、楽天など）を活用して、売上を伸ばしたい
6. 国・県・市の支援制度を活用したい
7. その他（ ）
8. 特になし

問13 今後の事業展開についてお答えください。

1. 拡大したい（→13-1 へ） 2. 現状維持を考えている（→13-2 へ）
3. 縮小する予定がある（→13-3 へ）

（13-1-1）

問13 で「1 拡大したい」を選択された方にお聞きいたします。

今後どの分野で事業拡大を予定していますか。

1. 新商品・サービスの開発 2. 販路拡大（国内・海外） 3. 店舗・設備の増設
4. 人員の増強 5. その他（ ）

（13-1-2）

問13 で「1 拡大したい」を選択された方にお聞きいたします。

事業拡大に向けて、現在の最大の課題は何ですか？

1. 資金調達 2. 人材確保・育成 3. 顧客獲得・市場開拓 4. 法規制・手続き
5. その他（ ） 6. 特になし

（13-2-1）

問13 で「2 現状維持を考えている」を選択された方にお聞きいたします。

理由を教えてください。

1. 安定した収益を確保しているため 2. 市場の不確実性を考慮しているため
3. 人材・資金・設備の制約があるため 4. 法規制があるため
5. その他（ ）

（13-2-2）

問13 で「2. 現状維持を考えている」を選択された方にお聞きいたします。

今後、現状を維持する中で取り組みたいことはありますか？

中小企業振興条例策定に向けた調査

1. 業務効率化・コスト削減
2. デジタル化・DX推進
3. 商品・サービスの強化
4. 働き方改革の促進
5. その他（ ）
6. 特になし

(13-3-1)

問13で「3. 縮小する予定がある」を選択された方にお聞きいたします。

事業縮小を検討している理由は何ですか？

1. 売上減少・市場縮小
2. 後継者問題
3. 事業の多角化・転換を検討しているため
4. 労働力不足
5. 事業所・設備の老朽化
6. その他（ ）

(13-3-2)

問13で「3. 縮小する予定がある」を選択された方にお聞きいたします。

事業縮小にあたり、必要なサポートはありますか？

1. 廃業・事業承継に関する支援
2. 設備・資産の売却支援
3. 従業員の再就職支援
4. その他（ ）
5. 特になし

【雇用について】

問14 令和7年4月の正社員の採用状況についてお答えください。

1. 新卒者を採用した
2. 実務経験者を採用した
3. 新卒者・実務経験者とも採用した
4. 見送った

問15 令和7年4月のパート・アルバイトの採用状況についてお答えください。

1. 採用した
2. 見送った

問16 採用活動を実施するために、オンラインを活用されていますか。

1. はい
2. いいえ

(16-1)

問16 で「1 はい」を選択された方にお聞きいたします。

オンラインで実施した採用活動は何ですか。

1. 採用試験申込
2. 企業説明会
3. 一次面接
4. 二次面接
5. その他（ ）

問17 今後新たに採用したい人材を教えてください。

1. 新卒者
2. 実務経験者
3. 派遣社員
4. パート・アルバイト
5. 高齢者
6. 障がい者
7. 外国人労働者
8. 採用予定なし
9. その他（ ）

【その他】

問18 クレーム・カスタマーハラスメントに対する適切な対応を知っていますか？

1. はい
2. いいえ

中小企業振興条例策定に向けた調査

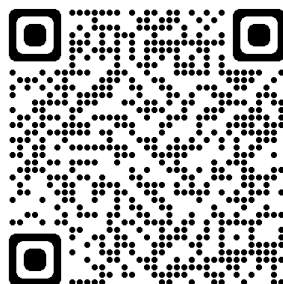
問19 クレーム・カスタマーハラスメントで困ったことはありますか？

1. はい 2. いいえ

問20 川西市の中小企業支援施策に期待することなど、ご意見がありましたらご記入ください。

川西市内の中小・小規模企業事業者の皆様へ

アンケートご協力をお願い



<https://logoform.jp/form/tTN6/961715>

令和7年度に川西市中小企業振興条例を制定するにあたり、現状とニーズを把握するためアンケートを実施します。上記、QRコードまたはURLよりアンケートのご回答にご協力お願いします。

実施期間

R7年4月1日(火)～

4月30日(水)

回答方法

- スマホやタブレットでQRコードを読み取る
- PC等でURLを入力

対象者

- 川西市内の中小企業者
- 川西市内の小規模企業事業者

その他

- R7年4月1日時点での状況でお答えください
- 全20問で所要時間10分程度のアンケートです

<問い合わせ先>

川西市市民環境部
産業振興課（商工担当）



✉ kawa0181@city.kawanishi.lg.jp
☎ 072-740-1162

作成：令和7年4月

令和6年度 ガバメントクラウドファンディング(GCF)を活用した社会起業家支援事業 実施報告

1、実施目的

ビジネスプラン発表会を実施し、事業のブラッシュアップ等の伴走支援を行う他、GCF等を実施し、その初期費用の支援を行うことで、本市の地域課題の解決に取り組む社会起業家の事業立ち上げ等を支援します。

2、対象者

川西市の地域資源、地域特性を生かして地域課題の解決や市場規模が小さく大手が参入していない事業領域を扱うビジネスプランを有する事業者で、以下のいずれかにあてはまる事業者（個人事業主を含む。）※NPO等を含む。（市外事業者も応募可）

- （1）創業5年以内または創業予定の者。
- （2）従来展開していた事業と別に、新たな分野の事業を始める事業者

3、事業概要

（R6年度）

ビジネスプランの募集→一次審査→ブラッシュアップ→二次審査→プレゼン指導・GCFのHP作成→発表会・GCFの実施

（1）ビジネスプランの募集

市が複数の地域課題を例示し（4事例程度）、それを参考に事業者が市の地域課題等と感じている事例を解決するビジネスプランを公募する。→事前受付シートの応募は14社、うち、12社が事業計画書を提出（1次審査の対象）

《地域課題案》

子ども・教育	新産業・地域創生	健康福祉
環境	その他	

（2）ビジネスプラン一次審査会の実施→審査の結果、12社の内8社が一次審査を通過

専門家によるビジネスプランの書類による書類審査を実施する。（審査で市の地域課題に合致しているかも含め審査）

審査員：川西市産業ビジョン推進委員会起業支援部会員2名（時任 啓佑氏、中村 佳織氏）＋行政

→起業支援部会としての審査決定（書面表決）：川西市産業ビジョン推進委員会起業支援部会員

（3）ビジネスプランのブラッシュアップ支援

ビジネスプランブラッシュアップ及び二次審査に向けてビジネスプランにアドバイスをする機会を設け、ビジネスプランのブラッシュアップを行う。初回は対面で行い、2回目以降はメールでのやりとりをメインに行う。

《ビジネスプランブラッシュアップ》

ブラッシュアップ…藤森 薫氏（川西市商工会、中小企業診断士）、山本 淳氏（中小企業診断士）

松本 泰良氏（中小企業診断士）

地元経営者…野原 和憲氏（産業ビジョン推進委員、野原興産株式会社）

（4）ビジネスプラン二次審査会の実施→審査の結果、8社の内3社を選定

専門家によるビジネスプランの二次審査を実施し、GCFを実施する事業者3社を決定する。

審査員…「6、川西市産業ビジョン推進委員会 起業支援部会」＋地域課題担当課 課長

最優秀賞：（一社）Sasabase、商工会特別賞：㈱SY'sD、優秀賞：㈱あづま商事

（5）プレゼン指導・GCFのHP作成

二次審査の講評をビジネスプランに反映するためのフォローアップを実施するとともに、ビジネスプラン発表会に向けてプレゼンの指導等を行う。また、HP作成委託事業者と連携しながらGCFのHPの作成を行う。

《プレゼン指導／GCF指導》

アドバイザー：東 大悟氏（プレゼンプロデューサー）／岡田 良寛 氏

※GCF実施所管課は、テーマとなる課題の担当課とし、R8年度実施計画策定時に委託事業等として事業化検討する。

（6）ビジネスプラン発表会（GCFキックオフ発表会）の実施、GCFの実施→80名が参加

商工会と連携し、GCFを実施するビジネスプランの周知する発表会を開催する。

地元金融機関、商工会、地元事業者等に参加を求め、事業の周知、ビジネスマッチングの場とするとともに、審査により成績優秀者に賞金を授与する。

市：賞金（20万円）、商工会：賞金（5万円）

4、スケジュール

時期	項目
5月～7月	市長協議（スキーム、スケジュールの合意形成）、応募書類等の確認、地域課題確定
8月～9月	ビジネスプランの募集開始
10月中旬	一次書類審査
10月下旬	部会（書面開催）
10月～11月	ブラッシュアップ
12月19日	事業計画書一式を送付→二次審査
1月～2月	プレゼン指導、GCFのHP作成
3月	ビジネスプラン発表会、GCFの実施

5、川西市産業ビジョン推進委員会 起業支援部会

No	所属等	氏名	備考
1	流通科学大学商学部	長坂 泰之 氏	二次審査
2	武庫川女子大学 実践学習センター	時任 啓佑 氏	一次審査
3	株式会社リフェイス	中村 佳織 氏	
4	兵庫県信用保証協会 阪神事務所	嶋田 拓也 氏	二次審査
5	川西市商工会 会長	國津 元司 氏	
6	独立行政法人 中小企業基盤整備機構	坂口 裕得子 氏	
7	日本政策金融公庫 尼崎支店	三好 誠一 氏	

6、審査項目

審査項目	No	審査の観点	配点
公益・必要性	①	市の総合計画をはじめとした各種施策の方向性に沿っているなど、市として推進すべきビジネスプランであるか	15
	②	地域の課題解決や地域活性化に効果の高いビジネスプランであるか	15
新規性・独創性・持続性	③	従来からある類似商品・サービス等と比較したとき目新しさはあるか	10
	④	先進的な発想や手法を活用した取組であるか	10
	⑤	事業の継続実施について持続可能なものとなっているか	10
地域性	⑥	地域住民のニーズに対応したものか	10
	⑦	地域ならではの創意工夫や地域資源の活用がみられるか	10
	⑧	地域、関係機関等との連携は図られているか	10
	⑨	地元業者への優先発注など、地域経済発展の視点がみられるか	10
合計			100

1、実施目的

本事業に参加した社会起業家に、資金調達等の有効な手法として『クラウドファンディング（CF）』を提示し、その知識・経験をブラッシュアップするとともに、ビジネスプラン発表会を実施し、事業のブラッシュアップ等の伴走支援を行う他、GCF等を実施し、その初期費用の支援を行うことで、本市の地域課題の解決に取り組む社会起業家の事業立ち上げ等を支援する。

2、対象者

川西市の地域資源、地域特性を生かして地域課題の解決や市場規模が小さく大手が参入していない事業領域を扱うビジネスプランを有する事業者で、以下のいずれかにあてはまる事業者（個人事業主を含む。）※市外事業者も応募可

- （１）創業５年以内または創業予定の者。
- （２）従来展開していた事業と別に、新たな分野の事業を始める事業者

3、事業概要

（R6年度）
ビジネスプランの募集→一次審査→ブラッシュアップ→二次審査→プレゼン指導・GCFのHP作成→発表会・GCFの実施

（１）ビジネスプランの募集（テーマの設定）

R7年度においては子ども、福祉、特産品を重点に置き、社会課題の解決を目的としたビジネスプランを募集します。

《地域課題案》

No.	テーマ案
1	子ども・教育
2	福祉
3	特産品の開発

（２）ビジネスプラン一次審査会の実施

専門家によるビジネスプランの書類による書類審査を実施する。（審査で市の地域課題に合致しているかも含め審査）

審査員：川西市産業ビジョン推進委員会起業支援部会員２名（時任 啓佑氏、中村 佳織氏）＋行政
→起業支援部会としての審査決定（書面表決）：川西市産業ビジョン推進委員会起業支援部会員

※提出書類に周知におけるリーチ数やリーチ範囲、ステークホルダーの数について追加する。

（３）ビジネスプランのブラッシュアップ支援

ビジネスプランブラッシュアップ及び二次審査に向けてビジネスプランにアドバイスをする機会を設け、ビジネスプランのブラッシュアップを行う。初回は対面で行い、２回目以降はメールでのやりとりをメインに行う。

《ビジネスプランブラッシュアップ》

ブラッシュアップ…藤森 薫氏（川西市商工会、中小企業診断士）、その他

（４）ビジネスプラン二次審査会の実施

専門家によるビジネスプランの二次審査を実施し、GCFを実施する事業者３社を決定する。

審査員…「6、川西市産業ビジョン推進委員会 起業支援部会」＋地域課題担当課 課長

（５）プレゼン指導・GCF実施ページの作成・CF講座の実施

二次審査の講評をビジネスプランに反映するためのフォローアップを実施するとともに、ビジネスプラン発表会に向けてプレゼンの指導等を行う。またクラウドファンディングサイトの作成について、委託事業者と連携しながら伴走支援を行う。

また、２次審査参加者全員に対し、CFについての講義を行い、CFについての知識をブラッシュアップするとともに、２次審査通過しなかった事業者の自力でのCFによる資金調達等を支援する。

《プレゼン指導／GCF指導》

アドバイザー：東 大悟氏（プレゼンプロデューサー）／岡田 良寛 氏

※GCF実施所管課は、テーマとなる課題の担当課とし、次年度の実施計画策定時に委託事業等として事業化検討する。

（６）ビジネスプラン発表会（GCFキックオフ発表会）の実施、GCFの実施

商工会と連携し、GCFを実施するビジネスプランの周知する発表会を開催する。

地元金融機関、商工会、地元事業者等に参加を求め、事業の周知、ビジネスマッチングの場とするとともに、審査により成績優秀者に賞金を授与する。 市：賞金（２０万円）、商工会：賞金（５万円）

4、スケジュール

時期	項目
３～４月	市長協議（スキーム、スケジュールの合意形成）、応募書類等の確認、テーマ確定
４月下旬	事業周知開始
５～６月	ビジネスプランの募集開始
７月下旬	一次書類審査
８月	ビジネスプランブラッシュアップ
９月	二次審査
１０～１１月	返礼品の登録、GCF実施ページの作成（伴走支援）
１２月	プレゼン指導、クラウドファンディング講座実施
１月中旬	GCFキックオフ発表会、GCFの開始
３月	GCF完了

5、川西市産業ビジョン推進委員会 起業支援部会（案）

No	所属等	備考
1	産業ビジョン推進委員長	二次審査
2	産業ビジョン推進委員	一次・二次審査
3	産業ビジョン推進委員	
4	兵庫県信用保証協会 阪神事務所長	二次審査
5	川西市商工会 会長	
6	独立行政法人 中小企業基盤整備機構 部長	
7	日本政策金融公庫 尼崎支店 支店長	

6、審査項目（案）

審査項目	No	審査の観点	配点
公益・必要性	①	市の総合計画をはじめとした各種施策の方向性に沿っているなど、市として推進すべきビジネスプランであるか	15
	②	地域の課題解決や地域活性化に効果の高いビジネスプランであるか	15
新規性・独創性・持続性	③	従来からある類似商品・サービス等と比較したとき目新しさはあるか	10
	④	先進的な発想や手法を活用した取組であるか	10
	⑤	事業の継続実施について持続可能なものとなっているか	10
地域性	⑥	地域住民のニーズに対応したものか	10
	⑦	地域ならではの創意工夫や地域資源の活用がみられるか	10
	⑧	地域、関係機関等との連携は図られているか	10
	⑨	地元業者への優先発注など、地域経済発展の視点がみられるか	10
合計			100

※テーマ案に沿って、関係者と協議をしながら決定する。

令和7年度 産業ビジョン推進委員会及び各部会の年間スケジュール

委員会・部会名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
産業ビジョン推進委員会	↔ 令和7年度 議事・報告 (条例制定、GCF等)				↔ アクション プラン推進報告	↔	↔ 振興条例 審議					
起業支援部会				↔ G C F 一次審査		↔ G C F 二次審査				↔ G C F キックオフ 発表会		
振興条例制定部会	↔ 実態調査	↔ 第1回部会 実態調査の とりまとめ	↔ 第2回 部会	↔ 第3回 部会		↔ 第4回 部会 条例案策定						

市民・中小企業への支援のための物価高騰対策について

国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、物価高騰による影響が長期化する中、厳しい状況にある市民及び事業者への支援を実施する。

1 川西市レシートキャッシュバック事業

(1) 実施内容

物価高騰の影響を受けている市民の負担軽減につなげるために、市内店舗で買い物したレシートを一定金額(15,000 円/人)まで集めて申請していただき、市からキャッシュバック(3,000 円/人×世帯人数)を行うキャンペーンを実施することで、幅広い市民への生活応援を行います。

※想定対象件数：約 34,000 人

(2) 予算

(単位：千円)

予算	給付額	経費合計	経費内訳
128,115	102,000	26,115	業務委託料:20,607 (システム構築費、運営費、事務・広報費、人件費) 手数料：5,508 (振込手数料、全戸配布)

2 川西市原油等高騰対策中小企業支援金事業

(1) 実施内容

令和 5 年度に実施した原油等高騰対策中小企業支援金事業を再実施し、原油等の物価高騰の影響を受ける中小企業等に支援を行います。

※想定対象件数：641 件 (R5 年度実績)

※支援金額：任意のひと月(R7.4 月～9 月)の光熱費及び燃料費の 10%(物価高騰の増額分)に 6 ヶ月を乗じた金額 (上限額 20 万円、下限額 2.5 千円)

(2) 予算

(単位：千円)

予算	交付額	経費合計	経費内訳
51,885	45,882	6,003	業務委託料：5,900 (システム構築費、事務費、人件費) 手数料：103 (振込手数料)

3 各事業の予算配分

(単位：千円)

実施事業	款・項・目	事業	支出費目				
			節 細節	11 役務費 04 手数料	12 委託料 02 業務委託料	18 負担金、補助及び交付金 10 交付金	19 扶助費 03 給付金
レシートキャッシュバック事業	07 商工費	03 商工振興事業		5,508	20,607	-	102,000
原油等高騰対策 中小企業支援金事業	01 商工費 01 商工振興費	04 中小企業支援事業		103	5,900	45,882	-
歳出合計				180,000			

4 各事業のスケジュール

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
レシートキャッシュバック事業	システム業者選定・契約 事業準備・システムテスト開始			チラシ全戸配布 受付開始～ 受付終了	審査・抽選	給付準備	給付決定・ 給付	給付完了	-	-	-	-
原油等高騰対策 中小企業支援金事業	商工会と契約・ システム業者との打ち合わせ					申込システム テスト開始	市HP・ 市広報誌・ 商工会掲載	受付開始	受付終了	交付完了	-	-

※システム構築の進捗状況によりスケジュールが前後する可能性がある